

4月の図書館だより

No. 480 [2024 (令和6) 年4月号]

草津市立図書館

☎ 077-565-1818

FAX 077-565-0903

草津市立南草津図書館

☎ 077-567-0373

FAX 077-567-2357

日	月	火	水	木	金	土	= TOPICS =
	1 南館休	2 本館休	3	4 H①	5	6	・4月23日(火)から5月12日(日)まで 「こどもの読書週間」です!! 今年の標語は↓↓↓ 「 <u>ひらいてワクワク めくってドキドキ</u> 」
7	8 南館休	9 本館休	10	11 H②	12	13 H③ M①	
14	15 南館休	16 本館休	17	18	19	20	・小型移動図書館「あおばな号」が市内小学校 14校とやまびこ教室2教室を巡回しています!
21	22 南館休	23 本館休	24 両館休	25 M②	26	27 H④ M③	
28	29 両館休	30 本館休					・図書館アプリ「くさつLib-mile (リブミル)」 ご自分の利用者カードをアプリに 登録することで、本を借りるとき に利用者カードの代わりになります! ぜひダウンロード下さい!!
開館日	●本館 水～月曜日 午前10時～午後6時 ○南館 火～日曜日 午前10時～午後8時						
休館日	●本館 火曜日 ○南館 月曜日 ●○両館 祝日、月末水曜日、特別整理期間、 年末年始 [12月28日～1月4日]						



= EVENTS =	
●草津市立図書館 (本館) ... H	○草津市立南草津図書館 (南館) ... M
H1: 子ども読書の日記念 ブックトークの会 日時 4日(木) 10時30分～12時 会場 2階 会議室 対象 どなたでも 内容 テーマに沿って本を紹介します	M1: 子ども読書の日記念 おはなし会 日時 13日(土) 11時～11時45分 会場 市民交流プラザ 音楽室 対象 幼児～小学校中学年 内容 おはなし、大型絵本など
H2: 子ども読書の日記念 木曜おはなしのじかん (キッズデー) 日時 11日(木) 11時～11時30分 会場 2階 会議室 対象 乳幼児と保護者の方 内容 手遊び、絵本の開き読みなど	M2: 子ども読書の日記念 木曜おはなしのじかん (キッズデー) 日時 25日(木) 11時～11時30分 会場 絵本コーナー 対象 乳幼児と保護者の方 内容 手遊び、絵本の開き読みなど
H3: 子ども読書の日記念 おはなしのじかん 日時 13日(土) 14時30分～15時 会場 絵本コーナー 対象 幼児 内容 絵本の開き読みなど	M3: 子ども読書の日記念 おはなしのじかん 日時 27日(土) 14時30分～15時 会場 絵本コーナー 対象 幼児 内容 絵本の開き読みなど
H4: 子ども読書の日記念 おはなし会 日時 27日(土) 14時30分～15時15分 会場 2階 会議室 対象 幼児～小学校中学年 内容 おはなし、大型絵本など	公式Instagram更新中!! 草津市立図書館・南草津図書館の イベント、展示、館内の飾りつけ などなど、最新のオススメ情報を 更新中しています。 ぜひフォローお願いします!

＼アクセスはコチラ＼



新着図書を紹介 2024年4月

- ・お読みになりたい本がありましたら、ご予約ください。(返却期限の過ぎた本をお持ちの方は、返却を済ませてから、ご予約ください。)
- ・紹介していない本でも、ご予約いただけます。(電話でも結構です。それぞれご利用になる館に直接連絡してください。)

No.	記号	書名	著者名	No.	記号	書名	著者名	No.	記号	書名	著者名
1	007.353	今日もさわやかに美しく生きていきましょう	ちいりお／著	41	518.51	トイレからはじめる防災ハンドブック	加藤 篤／著	81	901.3 ヲ	創作者のためのファンタジー世界事典	幻想世界探究倶楽部／編
2	015.93	お話について	松岡 享子／著	42	523.2399	かわいいアジアの洋館	タチアナ・キルディシェワ／著	82	910.268 カ	角野栄子	
3	016.2143	めぐる、めくる、めくるめく	仙田 満／編	43	538.9	新・宇宙戦争	長島 純／著	83	910.268 ヲ	密航のち洗濯	宋 惠媛／文
4	023.8	検閲官のお仕事	ロバート・ダートン／[著]	44	549.8	今と未来がわかる半導体	ずーぼ／著	84	911.147 タ	百人一首	田淵 句美子／著
5	035	ラルース百科事典の芸術	ラルース／編	45	557.8	知られざる海上保安庁安全保障最前線	奥島 高弘／著	85	913.37 モ	今昔物語集の怪異を読む	森 正人／著
6	146.1	「推し」で心はみたされる?	熊代 亨／著	46	564.067	日本製鉄の転生	上阪 欣史／著	86	913.6 ア	レイアウトは期日までに	碧野 圭／著
7	159 /	どう生きるかつらかったときの話をしよう	野口 聡一／著	47	589.2	80歳、ハッピーに生きる80の言葉	鳥居 ユキ／著	87	913.6 ア	乱歩殺人事件	芦辺 拓／著
8	159 ヤ	経済評論家の父から息子への手紙	山崎 元／著	48	590	モノのお手入れ・お直し・作りかえ	暮らしの図鑑編集部／編	88	913.6 イ	一流刑事VS.一級泥棒	飯塚 訓／著
9	159.6	完璧じゃなくていい、勇気ある女になろう	レシュマ・サウジャニ／著	49	591	貯金はこれですぐれます	節約オタクふゆこ／著	89	913.6 イ	ユーカラおとめ	泉 ゆたか／著
10	176.8	おみくじの歴史	平野 多恵／著	50	593.8	六〇代は、きものに誘われて	三砂 ちづる／著	90	913.6 オ	犬は知っている	大倉 崇裕／著
11	209	チョコレートで読み解く世界史	増田 ユリヤ／著	51	595.5	90秒あご筋ほぐし	薩摩 宗治／著	91	913.6 ク	小説独鈷山	黒坂 正文／著
12	210.36	平安ものことひと事典	砂崎 良／著	52	596	ウー・ウエンの蒸しものお粥	ウー ウエン／著	92	913.6 ケ	地ごく	献鹿 狸太郎／著
13	210.74	いま語るべき日中戦争	日中口述歴史・文化研究会／編	53	596.23	ムーミン谷のしあわせレシピ	トーベ・ヤンソン／絵と引用文	93	913.6 コ	猿の戴冠式	小砂川 チト／著
14	230	ヨーロッパ史	大月 康弘／著	54	596.9	うつわの教科書	竹内 万貴／監修	94	913.6 シ	存在のすべてを	塩田 武士／著
15	238	ロシアとは何か	宮脇 淳子／著	55	599	世界一楽しい子育てアイデア大全	木下 ゆーき／著	95	913.6 シ	ミノタウロス現象	潮谷 駿／著
16	281.04	人物から読む幕末史の最前線	町田 明広／著	56	612.1	日本一の農業県はどこか	山口 亮子／著	96	913.6 シ	あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。	汐見 夏衛／著
17	289.1 7	道長ものがたり	山本 淳子／著	57	645.7	世界の飼い猫と野生猫	ジュリアナ・フォトプロス／著	97	913.6 シ	ここでは祈りが毒になる	嶋中 潤／著
18	290.93	バックパッカーズ読本	旅行情報研究会／編	58	648.18	チーズの歴史	アンドリュー・ドルビー／著	98	913.6 ス	夜露がたり	砂原 浩太郎／著
19	293.09	ホープレスinドナウ川	佐藤 ジョアナ玲子／著	59	666.79	飼いたい種類が見つかる爬虫類・両生類図鑑	有馬／監修	99	913.6 ス	おわりのそこみえ	図野 象／著
20	302.2799	平和に生きる権利は国境を超える	猫塚 義夫／著	60	673.98	カフェが街をつくる。そして、社会をつくる。	入川 ひでと／著	100	913.6 タ	め生える	高瀬 隼子／著
21	304	マスコミが報じない“公然の秘密”	大村 大次郎／著	61	673.99	管理会社が教える!本当にすごい7人の大家さん	片平 智也／著	101	913.6 ナ	1947	長浦 京／著
22	312.9	流れが見えてくる地政学図鑑	神野 正史／監修	62	689.3	小さな会社のインバウンド売上倍増計画	村山 慶輔／著	102	913.6 ナ	無限の正義	中村 啓／著
23	327.65	再審制度ってなんだ?	村山 浩昭／編	63	699.21	テレビ局再編	根岸 豊明／著	103	913.6 ニ	自分以外全員他人	西村 亨／著
24	336.4	日本の会社員はなぜ「やる気」を失ったのか	渋谷 和宏／著	64	706.9	現代美術キュレーター10のギモン	難波 祐子／著	104	913.6 ハ	愛しみに溺レル	橋爪 駿輝／著
25	369.3	災害食ハンドブック	奥田 和子／著	65	709.1	文化財の未来図	村上 隆／著	105	913.6 ミ	県警の守護神	水村 舟／著
26	379.9	がんばらない教育	笑い飯哲夫／著	66	721.02	日本の動物絵画史	金子 信久／著	106	913.6 ヤ	山口恵以子のめしのせ食堂	山口 恵以子／小説
27	383.81	豆腐の文化史	原田 信男／著	67	740.21	よっちぼっち	齋藤 陽道／著	107	913.6 ヨ	羽あるもの	吉田 篤弘／著
28	387	幸運を呼ぶもの	ヴェロニク・パロー／著	68	757.02386	ウクライナの装飾文様	ミコラ・サモーキシユ／画	108	914.6 イ	本を友とする生き方	五木 寛之／著
29	393.2	統帥権の独立	手嶋 泰伸／著	69	762.34	ベートーヴェン捏造	かげはら 史帆／著	109	914.6 ウ	BLANK PAGE	内田 也哉子／著
30	404	科学がつきとめた疑似科学	山本 輝太郎／著	70	778.21	映画、幸福への招待	太田 和彦／著	110	914.6 サ	母の最終講義	最相 葉月／著
31	410	笑わない数学	NHK「笑わない数学」制作班／編	71	779.14	雑草はすごい!	稲垣 栄洋／著	111	914.6 ハ	夏目家のそれから	半藤 末利子／著
32	453	最新予測巨大地震の脅威		72	789.32	こどもの居合道	末岡 志保美／著	112	914.6 ヨ	死後を生きる生き方	横尾 忠則／著
33	457.8	怪獣古生物大襲撃	土屋 健／著	73	791.2	茶道の正体	矢部 良明／著	113	916 カ	家族のレシピ	NBS「看取りを支える訪問診療」取材班／著
34	470.4	七十二候を楽しむ野草図鑑	大海 淳／著	74	796.021	藤井聡太が勝ち続ける理由	日本経済新聞社／編	114	916 キ	チェコのヤポシカ	木村 有子／著
35	488.99	もしも世界からカラスが消えたら	松原 始／著	75	809.2	モヤモヤを言葉に変える「言語化」講座	ひきた よしあき／著	115	930.278 ク	クリスティを読む!	大矢 博子／著
36	490.14	「最期は自宅で」30の逝き方	高橋 浩一／著	76	814	光と闇と色のことば辞典	山口 諤司／著	116	933.7 ガ	化学の授業をはじめます。	ポニー・ガルマス／著
37	493.743	スマホ断ち	キャサリン・ブライス／[著]	77	816	接続詞のコツ	前田 安正／著	117	949.73 ア	夜ふけに読みたい雪夜のアンデルセン童話	ハンス・クリスチャン・アンデルセン／著
38	496.42	いのちのめがね	灰谷 孝／著	78	820.7	これから始める人のための中国語の学び方入門	胡 興智／著	118	953.7 ア	クリスティーン	クリスティーン・アング／著
39	498.14	開業医の正体	松永 正訓／著	79	829.1	一度読んだら絶対に忘れない韓国語の教科書	ヒョン カンヒ／著	119	973 ハ	この村にとどまる	マルコ・バルツァーノ／著
40	498.5	体に良い食べ物・悪い食べ物大誤解!	塩野崎 淳子／著	80	834	絵トレ英単語1000+	アルク出版編集部／著	120	989.46 ス	戦争語彙集	オスタップ・スリヴィンスキー／作

- 草津市立図書館トップページ(PC用): <http://www.city.kusatsu.shiga.jp/toshokan/>
- パソコンからの蔵書検索・利用照会ページ: <https://www.lics-saas.nexs-service.jp/kusatsu/webopac/index.do>



- 図書館からの予約連絡用メールアドレス: kusatsu_library@info-a.lics-saas.nexs-service.jp
(送信専用です。返信されてもお答えできません。)

今月の新刊から



『日本全国』

オトナのごほうびビジホ旅』
ぴや子／文・イラスト
(ワニブックス)

291.093 【本館所蔵】

コロナ禍をきっかけに日々の楽しみが限られた期間がありました。充実した自分時間のために著者がたどり着いたのは「ビジホ飲み」です。ビジホの魅力やいちおしグルメなど、ひとりで行ってもみんなで行って楽しめるポイントをイラストや写真と併せて紹介しています。ビジネスホテルと聞くと、利便性に優れたリーズナブルで簡易的なホテルというイメージですが、手軽にプチ旅行気分を楽しめるスポットに進化しています。

「気分転換にちょっとそこまでひとり〇〇に出かけよう。」そんな想像をしてみるものの、なかなか勇気が出ず、未だに実現できたことはありません。旅行＝十分な準備をして挑む一大イベントと考えがちですが、マイペースにビジホ旅を楽しむ著者を見ると、“特別”にとられすぎている自分に気付かされます。誰に邪魔をされることのない至福の時間。自分だけのビジホ旅をお楽しみください。(本館 大橋)

世界的な児童文学作家で「魔女の宅急便」の著者として知られる角野栄子さん現在89歳。Eテレの密着番組を機に彼女のライフスタイルが注目され、今年1月には番組をベースにしたドキュメンタリー映画が公開されました。本書は、その映画公式ビジュアルブックです。

第1章では、遊ぶように大切に暮らす日々が、第2章では、評判のカラフルで個性的なファッションが紹介されています。角野さんといえばワンピースですが、実は全て同じ形なのだそうです。全く別物に見えるセンスはまさに魔法のようにも思えてきます。そして第3章では、彼女の作家としての背景から生き方や創作の原点を知ることができます。

こんな年の取り方をしたいと多くの人に憧れを抱かせるのは、自由な心と自分の好きを大切にする生き方が共感を呼ぶのでしょう。映画や数々の作品とともに「角野栄子」の世界に浸ってください。(本館 田中)



『カラフルな魔女』

角野栄子の物語が生まれる暮らし』

KADOKAWA／監修

(KADOKAWA)

910.268力 【本館所蔵】

司書のおすすめ



『旅する練習』

乗代 雄介／著
(講談社)

2021年

913.6ノ

【本館所蔵】

2020年の春、語り手である小説家の姪、亜美(あび)が志望する私立中学校(女子サッカーの名門校)に無事合格した。折しも通っていた小学校が臨時休校になったのを機に叔父と姪は、我孫子を起点に利根川の堤防道沿いを歩いて鹿島を目指すというわずか6日間の『旅する練習』を計画する。

『旅する練習』とは、亜美は移動しながらサッカーの練習であるドリブルやリフティングをする。叔父は「ひとけのない風景を描写する」修練として、その場でノートに文章を書きつける。目的地を目指して「歩く、書く、蹴る」を繰り返す、叔父と姪それぞれの練習の旅のことだ。そして、最終ミッションはこの旅のきっかけとなった亜美の一言、「去年の夏、鹿島へサッカーの合宿に行った際、借りたままの本を返しに行きたい」だった。叔父は、国語が苦手で読書もめったにしない、サッカーが大好き、オムライスが大好きで「私の練習に不可能はない!」と屈託のない笑顔を見せる彼女の願いを叶えるため、鹿島までの道のほとんどでボールが蹴られるようなルートを選んで旅を続けていく。

叔父の修練である、山川草木などの風景や鳥獣虫魚の緻密な描写も素晴らしく、目の前にその景色や動物達の息づかいをも感じさせた。旅で通りかかるその土地々々の歴史にも触れ、土地について書かれた田山花袋や安岡章太郎、柳田國男の文章を巧に引用している。「柳田國男」、「カワウ」、「ジーコ」、「お不動さん」等の話で読者を十分に堪能させながら、主軸である姪との旅にも見事にシンクロさせているところがにくい。彼の手によって私達は予想もつかない場所へ連れていかれてしまうのだ。<この作家、なかなかやるな>と唸らされた。

読後はしばらく茫然としてしまうだろう。地方都市の平凡な風景、地続きの日常の中に、市井の内なる声や祈り、願いがこの物語に込められている。(本館 二井)